

「左義長in鳴門西」と昔の遊び

平成26年1月12日（日）、鳴門西小学校運動場で、『「左義長in鳴門西」と昔の遊び』が行われました。

左義長では、しめ縄などの正月飾りが燃やされました。この火で焼いたおもちを食べると1年間健康でいられるといわれています。そのおもちを入れたぜんざいのお接待があり、訪れた皆さんに振る舞われました。

昔の遊びを体験できるコーナーも設けられ、子どもたちが興味深そうに昔の遊びを体験していました。



たくさんの地域の皆さんが集まりました



しめ縄などの正月飾りを燃やしています



竹竿の先におもちを吊るして焼いています



左義長は、「左糰杖（さぎちょう）」という昔の遊びが、その由来であるという説があるそうです



テントの下では、温かいぜんざいが振る舞われました



地域の大人たちも大活躍！

